

友永委員からの事前質問・ご意見

- 資料1 2021年度 第3次名張市人権施策基本計画実施状況に関して
- ・3頁 ③隣保館の相談機能の強化に関わって
 - ☞相談に関わっている職員数は？
 - ☞相談に関わっている職員に対する研修の実施状況は？
 - ☞相談件数(2017年4月以降)と分析は？

 - ・7頁(3)子どもの人権に関わって
 - ☞名張市におけるヤング・ケアラーの実態把握は実施されているのか？
把握されている場合、その結果と対応は？

 - ⑤子ども自身が利用できる相談窓口の充実と情報提供
 - ☞相談件数(開設以降)の推移と分析は？

 - ・12頁 ④参加・交流事業への支援
 - ☞多文化共生センターの内容、とりわけ、人員、主な機能、予算を教えてください。
- 資料2 名張市多文化共生指針に関わって
- ・全般に関わった意見・・・市としての取り組みに役立てるため当事者、学識者を入れた組織を設置する必要があると思います。

 - ・6頁 2. 在留資格別の人口の推移
 - ☞「技能実習生が262人と最も多く」と書かれているが、名張市在住の技能実習生に対して人権侵害の実態(長時間労働、賃金の未払い、差別待遇など)はないのかどうか？

○資料3 【2022年11月】人権に関する名張市職員意識調査結果(同和問題中心)に関わって

・全般に関わって・・・調査の実施時期？調査方法・回収状況？過去の調査との比較？市民意識調査結果との比較？

・5頁 2 人権・差別に関する考え方

☞ G 思いやりやさしさをみんなが持てば、人権問題は解決するとの設問に関して『そう思う』が 66.1パーセントもある。人権は、「思いやり」ではなく、「具体的な権利」であり、国や自治体が間もなければならぬものであるとの理解が必要

・6頁 人権に関する知識(宣言・法律・条約)

☞ 公務員は、宣言・法律・条例等に基づき職務を実施する責務を有しているため、すべての職員に「内容を知っている」との回答が 100%になる目標を設定して研修計画を立てる必要があるのではないか？

・17頁・18頁 同和問題に関する意見

☞ E そっとしておけば、部落差別はそのうち自然になくなっていく に関して『そう思う』が 28.7%あること、「F「部落差別の解消の推進に関する法律」の意義や内容」、「D 同和地区の現状」に関して「説明できない」との回答が 5割を超えている現状をみたとき、同和問題(部落問題)に関する職員研修を抜本的に強化する必要がある。

○その他

1, 戸籍謄本等の不正入手に関わって

- ・名張市に関係した、近年の戸籍謄本等の不正入手事件に関わった現状を報告してください。
- ・名張市における登録型本人通知制度の登録状況(開始以降今日までの)を報告してください。

2, 重層的支援体制整備事業に関わって

- ・名張市は、重層的支援体制整備事業を実施しているかどうか？
- ・実施しているとした場合、隣保館の位置づけはどうなっているか？
- ・実施していない場合、今後の計画は？